

第 115 回理学療法科学学会 学術大会案内

日 時： 2021 年 1 月 10 日（日） 9:40～15:00

会 場： 国際医療福祉大学小田原キャンパス（神奈川県小田原市）及び オンライン
※新型コロナウイルスの感染拡大等の影響によって、ハイブリッド開催といたします。

大会長： 齋藤 孝義（国際医療福祉大学 小田原保健医療学部 理学療法学科）

テーマ：「災害時における理学療法士の役割」

<プログラム>

09:30-09:40 会場受付及び Zoom 接続

09:40-09:50 開会式

09:50-10:50

特別講演 1 テーマ：熱海病院における新型コロナウイルスの取り組みについて

講師：国際医療福祉大学 熱海病院 病院長

池田 佳史 先生

11:00-12:00 一般演題 5～6 演題

13:00-14:00

特別講演 2 災害時におけるリハビリテーション支援体制の構築

講師：湘南医療大学 保健医療学部 リハビリテーション学科

下田 栄次 先生

14:00-15:00 特別演題 5～6 演題

15:00- 閉会

◎一般演題募集中

発表形式：口頭発表（発表時間 7 分、討議 3 分）

Microsoft Power Point による PC プレゼンテーション

応募要項：演題名、演者の所属、氏名を含んだ抄録原稿を Microsoft Word を用いて作成して下さい。原稿には、倫理的な配慮に関する記述を必ず含めて下さい。

大会事務局の e-mail アドレス（下記）まで抄録原稿を送付して下さい。

メールの件名は「第 115 回理学療法科学学会学術大会 演題」として下さい。

抄録原稿：A4 用紙 1 枚（約 1,200 字）、MS 明朝 11 ポイントで作成して下さい。

タイトル、所属、氏名は上 5 行以内、本文は 6 行目からとして下さい。

応募締切：2020 年 12 月 16 日（水）まで

参加費：無料

（Zoom 参加希望の場合は大会事務局までご連絡をお願い致します）

大会事務局：〒250-8588 小田原市城山 1-2-25

国際医療福祉大学 小田原保健医療学部 理学療法学科

細川 真登（ホソカワ マサト）masato-hosokawa(at)iuhw.ac.jp

<(at)を@に変換してください>

第 115 回 理学療法科学学会学術大会 特別演題募集

【企画趣旨】

本学術大会のテーマである「災害時における理学療法士の役割」に基づき、災害時における理学療法士の活動や報告についての特別演題を募集いたします。

プレゼンテーションの内容は

- ・近年のコロナ災害における感染予防や感染後の理学療法について
- ・厚生労働省が公表した「新しい生活様式」における外出機会が減少した高齢者等の活動性を維持する活動
- ・介護・福祉を維持するための方策
- ・感染予防のための新しい取り組み など

災害時における理学療法士の役割と活動の可能性についてご自身の経験や活動を踏まえて発表いただきたいと思います。本企画の趣旨に賛同が得られる方は、ご応募願います。幅広い話題提供を期待しています。

【募集要項】

1. 応募資格：理学療法士などの専門職種またはそれに相当する者。
2. 応募要項：①背景、②取り組み内容、③取り組み状況、④将来展望等を記載した要旨：A4 用紙 1 枚（約 1,200 字）、MS 明朝 11 ポイントで作成して下さい。
※倫理的に問題があると判断される場合は主催者の判断で発表をお断りする場合があります。
3. 募集数と審査：5～6 題を予定しています。応募が多数の場合は、大会事務局にて審査します。
4. 発表：発表内容の要旨は学術大会の抄録に掲載します。また、当日のプレゼンテーションは 7 分間の口述とし、応募者が多数の場合はポスター発表を追加とします。発表スライドの枚数は、7 分間の発表時間に収まるように作成をお願いします。
5. 報酬：講演料はなく、旅費は自己負担となります。なお、発表者には発表証明証を発行します。
6. 募集期間：2020 年 12 月 16 日（水）まで

【応募方法】

作成した要旨（A4 用紙 1 枚（約 1,200 字）を下記の大会事務局に e-mail アドレスでお送りください。メールの件名は「第 115 回 理学療法科学学会 特別演題募集」として下さい。

大会事務局：〒250-8588 小田原市城山 1-2-25

国際医療福祉大学 小田原保健医療学部 理学療法学科

細川 真登（ホソカワ マサト）masato-hosokawa(at)iuhw.ac.jp

<(at)を@に変換してください>